



## 第9回 メンタリング制度



受験生の皆さん、こんにちは。受験勉強お疲れ様です。さて今回は、アーク有限責任監査法人のメンタリング制度について配信しようと思います。

皆さんはメンタリング制度という言葉聞いたことがあるでしょうか。私はアーク有限責任監査法人に入社するまでは、メンタリング制度というものには馴染みがなく、実際に体験するまではイメージがあまり湧きませんでした。簡単にメンタリング制度について説明すると、メンタリング制度とは、先輩社員であるメンターが後輩社員であるメンティーをサポートする制度のことを言います。より具体的に言えば、3ヶ月に1回先輩社員と後輩社員が面談を実施し、後輩社員の仕事上の悩みや将来のキャリアプランを先輩社員が聞いてあげることで後輩社員にアドバイス、サポートをするというものです。特に新入社員の時は仕事をする上で多くの悩みが生まれると思いますが、仕事の悩みを自ら上司に相談しに行くと

というのは人によっては難しいと感じると思います。メンタリング制度があれば上司と直接面談する場が設けられているため、悩みを直接相談するハードルが下がるのではないのでしょうか。私自身も悩みを直接相談しに行くことはあまり得意ではないので、こういった制度があるのは大変助かるなと感じています。また、メンタリングはカフェなどでおいしいドリンクやスイーツを頂きながらリラックスした雰囲気で開催されるので毎回楽しみにしています。私はまだアーク有限責任監査法人に入社して間もないため、仕事上の悩みはまだ多くは有りませんが、これから働くにつれて色々な悩みが出てくると思うので、今後メンタリング制度をしっかりと活用していきたいと感じています。

